

畑日記

中江 聡

2月は、だんだんと日が伸びてきて、夕方、畑からの帰り道も明るくなってきました。しかし、畑の日陰では氷が張っていたり、霜柱ができていたりとまだまだ、寒さとの戦いが続きました。そんな中でもメンバーの皆様は、外での作業を頑張ってくれました。春に向けて、畑内の庭や花壇の手入れをこの時期に行います。まず、庭の除草や落ち葉、ごみ拾いを行います。除草はAさんが行ってくれました。Aさんは、除草を行いながら、剪定した枝なども拾ってくれました。コンテナが何回もいっぱいになるくらい除草ごみ・剪定ごみを集めてくれました。次に庭を中心に畑全体の燃えるごみ拾いを田沢さんが行ってくれました。風で飛んでくるビニールごみは、目につくので、普段からよく拾っていますが、目を凝らすと壊れたポットやケースの破片、花の名札に使っている牛乳パック等、自分たちが出している園芸ごみがよく落ちているのに気が付きます。田沢さんは畑の隅から隅まで、ごみ拾いを行ってくれました。ごみ拾いまで終わると、最後は花の植え込みを行います。シレネやクラスペディア等を植えていきます。この日は、松本さんが植え込みを行ってくれました。松本さんは普段から、剪定や花壇手入れに行くことも多く、作業工程を把握しています。お願いするとすぐに作業に取り掛かり、何か所も植え込みを行ってくれました。本人も上手に出来たようで、作業後はグッと親指を立てて報告を行ってくれました。今はまだ、落葉した姿ばかりの植物しか見られませんが、この春も花が咲き誇る綺麗な庭になりますので、お時間がある時には、ぜひ遊びに来て下さい。



庭の次は、花壇の手入れを行いました。一度、土を掘り起こして、やわらかくしていきます。これは、久保さんが行ってくれました。普段から、力仕事を頑張ってくれる久保さんは、今回もスコップを使って、力強く作業を行ってくれました。おかげで、ふかふか土の花壇がよみがえりました。今後は、この花壇には、ヘリクリサム(ムギワラギク・帝王貝細工)を植える予定です。

この花は、6月～10月頃に開花し、赤やピンクの大きな光沢のある花で、サカサカした肌触りが特徴です。ドライフラワーに向いている事から、昨年もこの花を花壇に植えました。ドライフラワーは、施設併設の花屋『り〜どおるがん』にて、展示・販売予定です。こちら楽しみにお待ちください。

最後に花の植え替えです。今現在、畑では、ロベリア・オステオスペルマム・マトリカリア・デージー等がだんだんと花をつけ始めました。それらのサイズアップを花田さん、越前屋さんが行ってくれました。お二人とも植え替え作業が好きなので、とても積極に行ってくれます。先ほど、松本さんが庭に植えたとお伝えしたクラスペディアもサイズアップを行いました。普段行うサイズより大きいサイズのポットに植える為、苦戦するかと思いましたが、お二人はすぐにコツをつかみ、正確に植え替えを行ってくれました。この春も畑や『り〜どおるがん』、地域の花売りで、葦の会の花との出会いを楽しんでいただければと思います。

作業所日記

島田 洋一

一年で最も寒い2月も、終わりました。日中はとても陽気がよく春を感じさせる日が多くあります。朝晩の寒さは変わらず厳しいですが、日中は、過ごしやすい陽気も増えてきました。世の中は変わらず新型コロナウイルスの猛威にさらされていますが、作業所の仕事はとても忙しかったですね。化粧箱折り、お茶や乾物の箱折りと詰め作業、緩衝材の封入、検尿キット作成、木箱作り、自転車清掃、ポストイング、配布用アルコールボトルの封入、アクリル板のシート剥がしなどとても根気のいる作業依頼もありました。アクリル板のシート剥がしでは花房さん、内藤さんなどとても高い集中力を発揮されていました。定番ではない単発の難しい作業依頼は時間との闘いになることが多く、そういった状況で力を発揮してもらえるのは職員にとっても大変助かることでした。みなさんのねばり強い作業姿勢によってたくさんの作業依頼をこなすことができました。作業依頼が増えてきたことで垣間見えるのは、コロナ禍でも消費活動は戻ってきている。特に皆さんが扱う商品は必要とさ



れているのです。そして何より、作業の依頼元が葦の会の作業姿勢や能力を信頼して仕事を任せてもらっているということに他ならないのではないのでしょうか。そうした信頼を損なわないように、みなさんと丁寧な仕事を心がけていきたいと思います。個人個人の視点でいえば、たくさんの仕事を同時にこなすことと、丁寧な作業を行うことはとても

両立することが難しいものです。1つの作業に集中してうまくなろうとする気持ちとは裏腹に、次から次へと作業内容が変化していく。とてもストレスフルで皆さんの気苦労は絶えないことでしょう。そうした中でも、技術が上達したり、変化する作業内容にスムーズに溶け混んだり皆さんの努力や成長は確実に成されていると考えています。私たち職員もそうした皆さんの変化を見逃さないように日々集中し精進して行かなければなりません。

引き続き新型コロナウイルス対策として、手洗い、マスク着用、ソーシャルディスタンス、黙食など作業所での取り組みには皆さんの協力が必要です。不自由とは思いますが何卒ご協力お願い致します。

カルチャー教室 今後の予定

さをり	3月	5日・19日	陶芸	今月はお休みです
習字	3月	9日・23日	水彩画	3月11日・25日

< 花売り情報 >

3月	3日(木)・15日(火)・23日(水)	竹ノ塚センター		
3月	9日(水)	ビッグ・エー花畑店	3月10日(木)	ベルクス南花畑店
3月16日(水)	ビッグ・エー南花畑店		3月17日(木)	ベルクス古千谷店

あしの家だより



【西新井ホーム】

石井 理恵

2月は雪が降り寒い日が続いて、手袋にニット帽が必需品でした。あかぎれを防ぐ為にハンドクリームをタプタプ塗って保湿していました。コロナ禍でメンバー他職員、防寒しながら手洗いや除菌、換気やマスクで感染対策をしっかりとやって来ましたが、やはり体調を崩すメンバーが出た期間がありました。帰省を楽しみにしていた勝さんは、今週は家に帰れませんねと残念そうにお部屋でゆっくり過ごされ、中原さんは自室でテレビを見ながら静かに過ごされていました。明久さんや和也さんは休日の楽しみの一つはおやつにコーラ！なのですが「コーラは？」とか「仕事はいつから行ける？」と繰り返し問い掛けてこられました。奥さん、裕さんは自宅待機となりました。仁さんは今まで遠足などで行った先のパンフレットを眺めたり、ゆっくり寝たりしている様子でした。服部さんは帰省した際にはお父さんとの時間が楽しいと話しておられました。これを書いている今は皆さん元気になって、「行ってきま〜す！」と出かけていられました。コロナ禍はまだまだ厳しい状況は続きますが、より一層の感染対策をしながら乗り切りたいと思います。



【西伊興ホーム】

會田 幸恵

そろそろ暖くなる予感がしてくる今日この頃、それでも手袋が手放せそうにないくらい寒い日もあります。コロナの影響で外出もあまりできませんが、ちょっとした楽しみはあるようです(^_^)

花田さんは新しい自転車を購入されて毎日とてもそう快に作業所に通っています。少し息を切らしながら元気よく『ただいま』と言って帰ホームします。新しい自転車に乗るのは楽しい様子です。安部さんは、お姉さんから誕生日プレゼントに春らしいシャツを頂いて、嬉しそうに見せてくださいました。プレゼントをもらうってうれしいですね。早く春が来て着られるといいですね。田沢さんは水ビーズ（水でくっつくビーズ）を一生懸命やっています。どうやらカエルを作るのに苦戦しているようで…何回もやり直している様子。かわいいカエルが出来るといいですね。増田さんは最近、世話人が出勤すると丁寧に挨拶してくれます。挨拶は大切な事、仕事を始める前に心が洗われます。気持ちも引き締まり、今日も1日頑張ろうと思います！松本さんはコロナの影響でカルチャーがお休みになってしまうのが残念そうです。週末のお散歩&おやつを買いに行くのが楽しみです。早くコロナが落ち着き、マスク無しで話ができるようになるといいですね。そして皆で少し遠い散歩に行きたいと思います。できるなら桜の花びらが舞う中で…。



【看護師紹介】～嶋原（しぎはら）トミ子さん～

1月から、作業所看護師として勤めてくださっている嶋原さんは、長年看護師として病院に勤められ、その後、「都立職業能力開発センター」の介護サービス科で講師を務められていた経験豊富な方です。釜本さんからたくさんのお話を引き継いで、メンバーさんの身体の状況把握と日々の対応、そしてコロナ感染対策、健康診断の準備等々、いきなりのトップスピードでの日々を、元気に力強く皆さんを支えてくださっています。嶋原さん、これからよろしくお願ひ致します！

（池田）

奥君日記より (2022年2月)



- 1日 今週より畑班の俺達B班だ。職員内堀さんがトラックで赤土を運んできたのが印象的だ。午前の畑では、秋葉さんがプランターに作った寄せ植えに土を入れて完成した。綺麗な寄せ植えになった。夏に咲く「カンナ」も植えた今日だ。
- 2日 花田君とやった植え替えは「土の入れ替え」だった、久保君が振るった土を使う！花の名前は、二人とも判らずに仕事をしていたのが印象的だ。
- 3日 畑では花田君と、ポットの土の入れ替えをする。昨日と同じ沢山あったが二人だと早いもの、花田君は静かで良いと思う。最後にやった、「オダマキ」が意外と難しかった二人！サポートには職員島田さんが入るので、一安心の二人だった。
- 6日 一昨日電気やから届いた、以前より欲しかった新しいテレビを見ていた今日。そんなわけで退屈では無い、日曜日だ。
- 7日 さて本日より作業班だ。村田さん・俺・桑原君で、ギンナン大の箱を作るが14日までに25束500枚必要だ。村田さんが上手に底打ち作業をしてくれるので俺達も枠作りを頑張らないと駄目だ。
- 8日 今日もギンナン大を作るが、あまり進まない様子だ。村田さん・俺・桑原君の3人・！
- 9日 水曜日の今日も箱作りで「今日8束作って、明日6束作れば大丈夫かも知れない」しかし枠は、沢山作ったものの完成品は4束しか今日は出来なかった。水越君と花田君も一緒にやった今日だ。
- 10日 木曜日の今日は、東京でも雪が降り割と積もった様だ。そのために遠くから来るエアロピの青木先生は休みで一日箱を作る。村田さん・俺・桑原・水越・花田君・そして吉井さんだ。
- 14日 バレンタインの今日は、内職をした。「MKパック」(レターパックのようなものに、緩衝材を入れる仕事)だ。この仕事は今井さんが早く上手だ。2月初め頃に、買ったテレビを観ながら日記を付けている今日だ。早く寝ないといけないね。
- 15日 今日は自転車掃除があった綾瀬方面の自転車だ、4台と少なく吉井さんと二人でも簡単な筈が吉井さん2台の時、俺はまだ1台の途中だった。吉井さんはどんな自転車でも、自分の自転車を磨くみたいに丁寧だと思う。俺は汚れが落ちないと仕方がない、と思って諦めてしまう！？
- 16日 さて本日は久々に島田さんと「南花畑ピックA」にて、花売りだった！まずまずの売り上げがあったみたいだ。そして「ここのピックAの豆腐は美味しい！」と花を買ってもらった人から聞く情報。島田さんと売りに来るとお客さんより色々な物を貰える感だ。「コーヒーや煎餅等」
- 17日 朝より、池田さんとホームの数名でPCR検査を受けに行く。ところで「PCRとUSB」を間違えていた俺。鼻の奥が痛かった。でも問題はなし！結局のところ自宅待機で、家に帰った俺と大久保君！
- 28日 久しぶりの作業所！相変わらずの皆がいてうれしかった。

編集後記

コロナ禍で「変わらぬ日常」を送る事の大切さと大変さを思い知らされる日々。日本中で震災や洪水等自然災害で大切な日常を奪われる事の悲惨さを味わい、やっと少しずつ取り戻していた矢先のコロナ禍。しかも、すでにこの状況が2年も続いている。そして、今ウクライナでは戦火が広がっている。平和な日常を送ることは、何もしなくても続くのではなく、不断の努力でなしえるものであることを自覚し、小さくても平和な日常を守るための声をあげ、自分たちに出来る事をしていこう。日本で、世界中で笑顔が広がる日が一日でも早く来るように・・・。(池田)